

ホットメルト型再剥離性粘着剤のご紹介

1. 特徴

ホットメルト型でありながら、120°Cの高温でも糊残りなしに剥がせる再剥離性粘着剤です。
また、温度をかけると容易に剥がせる性質を有します。



再剥離できる被着体の例：SUS、アルミ。亜鉛鋼板、ガラス、PP、PE など。

想定用途：保護フィルム

破れずに貼り替えできる紙ラベル

工程仮止め用

看板などの組み立て時の仮貼りとシーリングを兼ねた施工・・・など

2. 性状および性能試験例

2-1. 一般性状

品番	HP-EP-1	HP-EP-2	HP-EP-3	HP-EP-A1 ^{※4}	
主成分	合成ゴム	合成ゴム	合成ゴム	アクリル樹脂	
タイプ	弱粘着	中粘着	中粘着	微粘着	
食衛生法 PL 収載	○	○	○	×	
粘度/180°C ^{※1}	24,625mPa・s	25,250mPa・s	26,250mPa・s	565mPa・s	
軟化点 (環球法)	143°C	134°C	144°C	78°C	
粘着性能	180° はく離 強さ ^{※2}	1 N/25 mm	11N/25 mm	9N/25 mm	0.2N/25 mm
	ループ タック ^{※3}	5N/25 mm	7N/25 mm	9N/25 mm	0.7 N/25 mm

※1 日本接着工業会「ホットメルト接着剤試験方法 JAI-7」準拠

※2 JIS Z 0237 準拠 (塗工厚み 25 μ m、基材 PET25 μ m)

※3 EN 1719 準拠 (塗工厚み 25 μ m、基材 PET25 μ m)

※4 被着体がガラスの場合糊残りする可能性あり

これらの数値は代表値であり、品質を保証するものではありません。

2-2. 温度とはく離強度およびはく離状態

温度 (°C)		HP-EP-1	HP-EP-2	HP-EP-3	HP-EP-A1	養生テープ
		弱粘着	中粘着	中粘着	微粘着	市販 PE クロス基材
温度と はく離強さ	25	13.8○	22.2○	31.2○	1.2○	7.5○
	60	4.5○	8.7○	13.5○	0.5○	5.4○
	80	1.4○	3.3○	7.7○	0.3○	7.3○
	120	0.6○	0.8○	0.6○	0.3○	基材溶融のため測定不能
高温放置後	120°C 24hr.→ 25°C	25.5○	39.6○	51.1○	2.6○	80°C 24時間→25°C 16.6○

数値：はく離強さ (N/25mm)、最大値

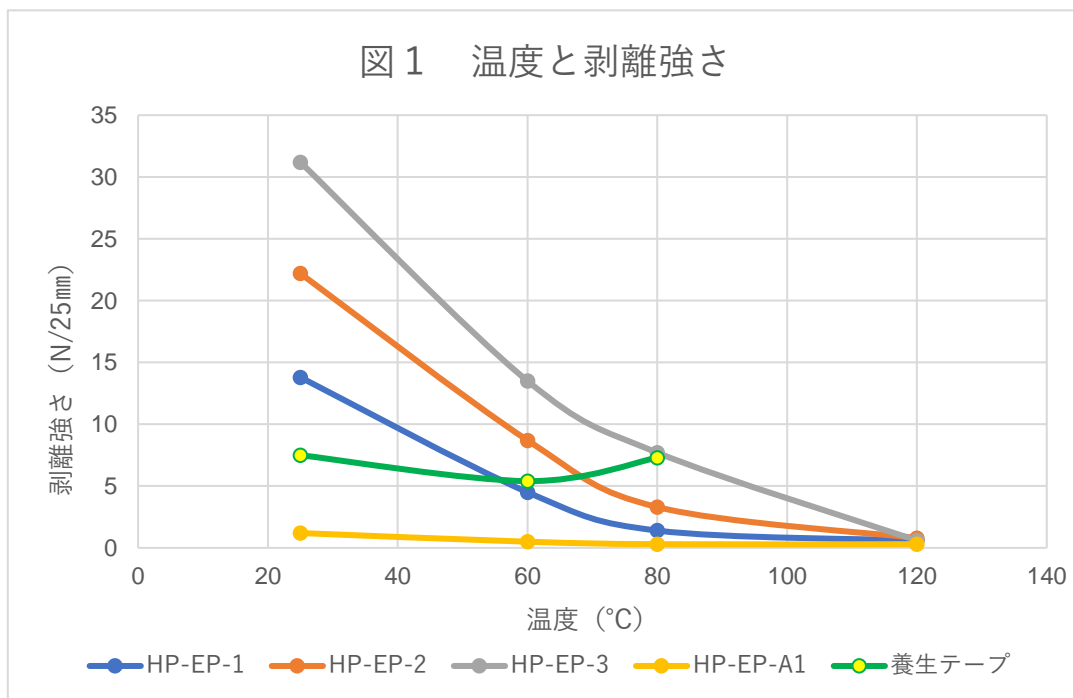
記号：○糊残りなし、△糊残りありとなし混在、×糊残りあり

【試験方法】

基材：テープ基材；PET フィルム、被着材；SUS 板

温度と剥離強さ：各温度に 10 分間放置後、直ちにプッシュプルゲージで 180° 方向に引きはがし、最大荷重を記録。

高温放置後：120°C（養生テープは 80°C）に 24 時間放置後、25°C まで放冷した後、プッシュプルゲージで 180° 方向に引きはがし、最大荷重を記録。



これらの数値は代表値であり、品質を保証するものではありません。

※ 製品に関するお問い合わせ先

東京営業所 Tel. 03-6285-2817 Fax. 03-6285-2818

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-6-1 菱和ビル 8F

大阪営業所 Tel. 06-6441-2414 Fax. 06-6441-4511

〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀 1-9-1 肥後橋センタービル 14F

HOME PAGE : <https://www.mgcwoodchem.com/>

E-mail : wcm_AGalpha@mgcwoodchem.com (抗菌剤お問い合わせ用メールアドレス)